

# Your Lifeスタイル 『テレワークに対応する間取り』

去年からテレワークの需要が一気に高まりました。テレワークに対応するにはどのような間取りがよいのでしょうか？

## ■ワークスペースの間取り

テレワークに限らずワークスペースは完全個室、オープンスペース、半個室の3つに分けることができます。

テレワークにもっとも向いているのは書斎などの完全個室型です。個室に入るといふ行為が仕事の切り替えにちょうど良く、収納も確保でき、取引先との打ち合わせもスムーズに行うことができます。

オープンスペースは、普段の生活の中にワークスペースを設ける方法です。ダイニングや共有スペースを使って仕事を行うので、特別にスペースを設ける必要はありません。その分仕事の切り替えや収納に工夫が必要です。半個室型は部屋の一角や家の中のデッドスペース



スにワークスペースを設ける方法です。完全個室型とオープンスペースの中間の使い方ができます。

## ■スペースの確保は間取り作りの段階から

間取り作りの中で、これからはワークスペースをどのように確保するかが課題になってくるかもしれません。ワークスペースを個室、オープンスペース、半個室のいずれで設置するか。間取り作りの段階から考える必要があります。例えば家族共有のスペースをリビングの一角に設けたり、階段下のデッドスペースに設けたり。間取り作りの段階から、ワークスペースの使い方を想定して作る必要があります。

## ☆今年も宜しくお願い致します☆

大雪で始まった2021年。今年はどうなるのでしょうか？ 毎日除雪に追われたお正月。。我が家も外出はせず家にいました。。

そんな時、何気なく見ていたテレビに出ていた『焼きミカン』。ストーブの上でこんがり焼き色が付くまでみかんを焼いていました。そしてそれを見ていた食べる事が大好きな長男。すぐにみかんをトースターに入れて実践していました。食べてみると甘みが増して美味しい♪♪それから我が家では今も流行っていて、みかんを食べる時は毎回焼いています！  
家で過ごす時間をなるべく楽しく！みなさまも是非お試しあれ(\*^\_^\*)



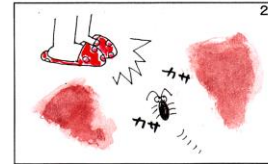
家づくりの方は、年末に「エレベーター・スロープ付きの介護もしやすく家じゅう暖かい広々ハウス」、「湯沢で大きな吹き抜けがあっても温度差の無い あったか子育てハウス」が完成しました！建築中のお家も見学会を予定しているので、この大雪でも暖かい住み心地を是非体感してください！



2021年1月号



# 山口建築通信



## ● すきうち計画 ● ～内窓で快適に～

内窓というものをご存知ですか？寒冷地では昔から使われている内窓は、近年地域を問わず人気が出ています。

### ◆内窓ってなに？

内窓とは、ガラスを二枚使い一つの窓にする複層ガラスと違い、今ある窓の内側にサッシごともう一枚窓を取り付けたものことで、二重サッシ・二重窓とも呼ばれます。内側に使われるサッシのほとんどが樹脂製で、従来のアルミサッシに比べ熱伝導率が1/100と熱が伝わりにくくなっています。

### ◆内窓の効果は？

#### ・防音効果

サッシが二重になっているので音が外部に漏れにくく、犬の鳴き声や楽器の音などが外に聞こえるのを防ぎます。

#### ・断熱効果

窓は家の中で最も熱が入り出る場所。冬はなんと約60%もの部屋の熱が逃げ出し、夏は約70%もの熱気が室内に流れ込んでいるのです。内窓を設置することにより、空気の層が作られ、外気の影響を受けにくく、内側の熱も外に逃げなくなるため冷暖房効率も良くなります。

#### ・結露の効果

結露は外気と部屋の中の温度差によって水滴が発生するので、一枚のガラスでは防ぐことができません。内窓は窓の中にもう一枚窓がある状態なので、温度差が緩和され結露ができてくいのです。

#### ・防犯にも

窓が二重にあるので、外部からの進入が困難になり、防犯に役立ちます。

- ・会社名 有限会社 山口建築工業
- ・提供できるもの 新築・リフォーム工事(省エネ健康住宅が得意です) その他解体工事などお家に関することは何でもお任せ！！
- ・モットー 人にやさしい健康住宅
- ・会社の場所 新潟県南魚沼市二日町88
- ・連絡先 電話 025-770-2369 Fax 025-770-0014
- ・ホームページ (有)山口建築工業 で検索！！

今月も読んでくれてありがとう。来月も一生懸命作ります。お楽しみに！



※山口建築工業では土地探し～敷地調査～プラン作成～お見積り～お悩み相談まで無料です！お気軽にご相談下さい。